

29年度7月期ハイキング「上高地散策」の報告

実施担当：福祉環境科

2017年7月7日(金)梅雨の最中で心配されていた天気も絶好のハイキング日和となりました。

6時30分に熊谷駅南口を出発し、上信越道、長野道を通り11時20分に上高地バスターミナルに到着し、参加者21名中17名は「明神池」に、4名は「周辺散策」へと2グループに分かれ清々しい上高地を散策しました。



河童橋付近で記念撮影

その後、「明神池」グループと「周辺散策」グループに分かれて行動



上高地の代表的な風景

穂高連峰が頂上付近まで一望できました



明神橋

河童橋から上流3 kmほどの所に架かる吊り橋

ここまで河童橋から約1時間



明神池近くの嘉門次小屋

日本近代登山の父、W・ウェストンの山案内人として知られる

上條嘉門次のひ孫に当たる4代目が当主



明神池に到着
先ずは穂高神社奥宮に参拝



ひっそりとただびむ神秘的な明神池
左は明神一之池、右は明神二之池



奥入瀬溪流を思い起こす梓川の支流



自然の厳しさが覗える巨木の倒木

14時30分、両グループ共に上高地バスターミナルに到着。

「周辺散策」グループは上高地帝国ホテルで優雅なお茶タイムを過ごしたとの事。「明神池」グループは時間の関係で慌ただしいウォーキングになりましたが両グループとも上高地を満喫できたと思います。



14時50分、予定通り上高地バスターミナルを出発し帰路につきました。



今回のウォーキングルート
— : 「明神池」グループ
— : 「周辺散策」グループ

19時20分、予定通り道の駅川本に到着し深谷方面の方が下車し、19時40分熊谷駅に到着しました。バスの乗車時間が往復で10時間弱という長旅でお疲れ様でした。

次回9月(8月は休み)はふるさと伝承科の実施担当で筑波山ハイキングですが、またよろしくお願ひ致します。